

## 第1回 辰野町基本構想審議会（議事録）

日 時：令和2年9月29日 午後6時～

場 所：第6会議室(辰野町役場庁舎2階)

出席者：別紙のとおり

次 第：1. 開会

2. 委嘱書の交付

3. 審議委員の紹介

4. 町長あいさつ

5. 正副会長の選出

6. 基調講演

講師：一般財団法人日本経済研究所 常務理事 大西 達也 氏

7. 協議事項

(1)スケジュールについて

(2)調査結果について

(3)基本構想の検討について

(4)その他

8. その他

9. 閉会

### 議事内容

#### (1)スケジュールについて

- ・資料3に基づき、事務局より第6次辰野町総合計画策定スケジュールの説明。
- ・質疑なし。

#### (2)調査結果について

- ・資料4に基づき、特定非営利活動法人SCOPより基礎調査、町民アンケート調査結果について報告。
- ・質疑なし。

#### (3)基本構想の検討について

- ・資料5に基づき、事務局より第6次辰野町総合計画 基本構想（案）について説明。
- ・質疑なし。

#### (4)その他

委員（有識者）から、調査結果について下記の5点は他の自治体にはない特徴であると発言があった。

- ・ 商業の事業者数、就業者数が大きく変化していないこと  
事務局)  
高齢化や後継者・担い手の不足により廃業される方もいるが、一方で新規に起業される方もいることで大きな変化がないととらえている。
- ・ 辰野高校の生徒の進路として、就職の割合が進学の割合を上回っていること  
事務局)  
辰野高校に入学される大半の学生は地域思考的な考えの方が多く、就職に関してもほぼ上伊那地域に就職されている。
- ・ 移住者が増加している。移住に至っていない者（移住を迷っている方、2地域間居住者、頻繁に訪れている者）がいるのではないか  
事務局)  
インターンシップを経験したり、移住イベント等を通じて、地域に関わってみたいと思うゆるいつながりを求める方（関係人口）が増加していると感じている。
- ・ 町民アンケートで18～29歳が10年後に残したい辰野町の良いところとして「6次産業化」を上位に挙げていること  
事務局)  
地方創生事業で行ってきた「食の革命プロジェクト」や「たつのしごとフェス」などを通じて実践者に触れ、身近に感じられるようになったのではないかと考えられる。
- ・ 町民アンケートで18～24歳が解決したい辰野町の課題として「商店街の活性化」が上位に挙げていること  
事務局)  
ほたる祭りの「おもてなし空間」としての空き店舗活用や、昨年行われた10年後の未来の商店街の姿を共有するイベントなどを通じて、若者の関心を高めたのではないかと考える。

次回開催日程（10月16日（金）午後6時から）

以上

第1回 辰野町基本構想審議会 出席名簿

委員

(敬称略)

役 職	氏 名	役職	出欠
辰野町区長会 会長	有賀 信	会 長	出
辰野町女性団体連絡協議会 会長	矢島 美枝子	副会長	出
辰野町議会 議長	岩田 清	委 員	出
辰野町議会 副議長	小澤 睦美	〃	出
辰野町商工会 会長	檀原 隆宣	〃	出
辰野町農業委員会 会長	福島 正一郎	〃	出
辰野町教育委員会 教育長職務代理	根橋 久人	〃	出
辰野町民生児童委員協議会 会長	増澤 英徳	〃	出
辰野町観光協会 会長	中谷 勝明	〃	出
辰野町赤十字奉仕団 委員長	三浦 八千子	〃	出
男女共同参画社会推進委員会 副委員長	井口 敬子	〃	出
多世代交流アドバイザー	篠原 忍	〃	出
辰野町 PTA 連合会 会長 (南小学校会長)	小林 正雄	〃	出
辰野町 PTA 関係 (辰野中学校副会長)	赤羽 由紀子	〃	出
保育園保護者協議会 会長 (羽北保会長)	中谷 和記	〃	出
保育園保護者協議会 副会長 (中央保会長)	越 綾乃	〃	出
総務省地域力創造アドバイザー	赤羽 孝太	〃	出
有識者 (日本経済研究所 常務理事)	大西 達也	〃	出

事務局

辰野町	副町長	山田 勝己
まちづくり政策課	課 長	一ノ瀬 敏樹
	課長補佐兼地方創生係長	高津 稔
	まちづくり係長	赤羽 徳幸
	まちづくり係 専門員	山口 加奈

委託業者

特定非営利活動法人 SCOP	研究員	牧野 透太
	研究員	鈴木 裕介